

大長見ダムだより

第1号
平成17年11月
浜田土木建築事務所

大長見ダムとは

大長見ダムは、周布川総合開発事業の一環として、周布川の中流部、浜田市長見町～弥栄町にまたがって建設した多目的ダムです。

周布川は、台風や梅雨前線による豪雨のため、過去幾度も洪水を繰り返し、家屋の全半壊、浸水、河川や道路の決壊、山崩れ等多くの被害をもたらしました。(災害記録参考)

また、下流域の周布川筋には約100haの耕地があり、灌漑用水のほとんどを周布川に依存していますが、しばしば深刻な水不足に見舞われています。そのうえ、近年の生活スタイルの変化により、水道用水の需要増加が予想され、新たな水源の確保が求められています。

このように、治水はもとより利水においても早急な対策が必要となり、大長見ダムを建設しました。



サーチャージ水位到達時のダムサイト 上空下流側より (平成15年4月5日)



浜田市の災害の記録

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 昭和18年 | 台風による大洪水 |
| 昭和19年 | 台風による大洪水 |
| 昭和33年 | 梅雨前線による豪雨(死者5名) |
| 昭和39年 | 山陰北陸豪雨による災害 |
| 昭和40年 | 梅雨前線による豪雨災害 |
| 昭和47年 | 梅雨前線による豪雨災害(重軽傷者4人、家屋の全半壊80戸) |
| 昭和58年 | 山陰豪雨による災害(死者4名) |
| 昭和60年 | 梅雨前線による豪雨災害 |



S58 松本橋付近

ダムのはたらき

大長見ダムには大きく分けて3つのはたらきがあります。

1) 洪水の調節

大雨の時、ダムに入ってくる水をカットして周布川の水害を防ぎます。

2) 流水の正常な機能の維持

以前から使っていた用水や動植物の生息場所、水質、景観等を守るため、ダムから水を流します。

3) 水道用水の補給

浜田市の水道用水として水を供給します。

大長見ダムの見学に来てください

大長見ダムには展示室があります（※）。展示室の中にはビデオ、写真等でダムについていろいろ分かるようになっています。また、ダムの周辺では四季を通じて美しい自然を感じることができます。ぜひ1度ダムに遊びにきてください。

ダムの管理施設やダムの中を見学したい方は、浜田土木建築事務所 管理グループまでご連絡下さい。ダム担当職員が説明をおこないます。

※展示室は誰でも自由に入ることが出来ます。（9:00～16:30まで）

☆ 今年も2つの小学校から校外学習でこられました。ダムの中に入ったり、クイズをしたりして大変喜んでいただきました。

ダムの見学会ではこのようなことをしています



展示室にてダムについての説明をします



ダムに関するクイズをしてもらいます



ダム天端よりダム湖の説明をします



ダムの中に入って機器等の説明を行います

次のダムだよりは、出水期前にダムのしくみ、ダムからのお願いを掲載予定です。
大長見ダムでは随時ダム見学を受け付けております。興味のある方はぜひ1度来てみてください。連絡先は下記までお願いします。

島根県浜田土木建築事務所 管理グループ TEL 0855-29-5674